

防火対象物使用開始 (変更) 届出書

①

〇〇年〇〇月〇〇日					
貝塚市消防長 殿					
届出者					
住所 貝塚市鳥羽 122-1 (電話 422-0119 番)					
氏名 〇〇株式会社 代表取締役 貝塚 太郎					
所在地	当該防火対象物の住所を記載 (電話〇〇〇-〇〇〇〇番)				
名称	当該防火対象物の名称を記載				
主要用途	用途名を記載 例:工場 12項イ	防火管理者 (防火責任者)	防火管理者または防火責任者名を記載		
建築確認年月日		建築確認番号			
※消防同意年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	※消防同意番号	〇〇号		
工事着手年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	工事完了 (予定)年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	使用開始 (予定)年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
他の法令による 許認可				竣工検査 年月日 番号	
敷地面積	〇〇〇〇㎡	建築面積	㎡	延面積	〇〇〇〇㎡
従業員数	〇〇人		公開時間又は 従業員時間	〇〇時~〇〇時	
屋外消火栓 動力消防ポンプ 消防用水の概要					
その他 必要な事項					
※ 受付欄			※ 経過欄		

防火対象物棟別概要書類

②

防火対象物棟別概要（第○号）	用途	用途名を記載 例：工場 1 2 項イ			構造	建物の構造を記載 例：鉄骨造（準耐火）		
	種類 階別	床面積 ㎡	用途	収容人員	消防用設備等の概要			
					消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設
	1階	○○○㎡	事務所 工場	○○人	消火器 屋内栓	自火報	誘導灯	
	2階	○○○㎡	工場	○○人	消火器 屋内栓	自火報	誘導灯	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
計	○○○㎡		○○人					

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「第○号様式防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- ※欄は記入しないこと。
- 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

防火対象物棟別概要追加書類

③

防火対象物棟別概要(第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m ²	用途	収容人員	消防用設備等の概要			
					消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

防火対象物棟別概要(第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m ²	用途	収容人員	消防用設備等の概要			
					消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							